

## 地域子育て支援拠点研修

# 茨城開催

子育て家庭を地域で支えあう仕組みの基盤強化のため、地域子育て支援拠点事業や利用者支援事業に携わる従事者、行政担当者対象の研修です。最新の行政説明、講義、事例報告、パネルディスカッションなどから実践的に学ぶ機会とします。

2025年9月7日(日)

10:00～16:00 (受付9:30～)



●会場

水戸市民会館 大会議室  
(茨城県水戸市泉町1-7-1 3階)

●アクセス

JR水戸駅北口バス乗り場(4～7番のりば)から  
約5分乗車、「泉町一丁目」下車、徒歩1分

●定員

100名 (事前申込・先着順・定員になり次第締切)

●対象

- ・地域子育て支援拠点事業、利用者支援事業の従事者  
または従事予定の方
- ・行政の事業担当者
- ・地域において、子育て支援に従事している方

●後援

茨城県・水戸市・(社福)全国社会福祉協議会

●協力

NPO法人セカンドリーグ茨城



お申込みは  
専用WEBページから



<https://kosodatehiroba.com/seminar-info/ibaraki>

<主催・問い合わせ先>

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会

〒222-0037 横浜市港北区大倉山1-12-18-303

TEL:045-531-2888/045-546-9970(平日9:00～17:00)

FAX:045-512-4971

Email:seminar@kosodatehiroba.com



9:30～ 受付開始

プログラム

10:00～10:10 開会挨拶

10:10～11:00 プログラム1 行政説明

### 地域の子育て支援に関する施策の現状

令和5年4月からこども家庭庁が創設され、新たな施策も注目されています。地域子育て支援拠点事業・利用者支援事業の概要、および子ども・家庭支援をめぐる最新情報についてご説明いただきます。

説明

こども家庭庁 成育局 成育環境課

コーディネーター 奥山千鶴子

NPO法人子育てひろば全国連絡協議会 理事長

11:00～12:00 プログラム2 基調講演

### 地域子育て支援拠点が子どもの豊かな育ちを支えるために～こどもまんなか社会における拠点の機能と役割

子どもの育ちを応援し、保護者とともに子どもの発達を学び合う場として、拠点の実践を長く研究されてきた川田先生をお招きしてお話を伺います。乳幼児期の子どもの主体性を尊重しながら、私たちにできることを考えてみませんか。

講師 川田 学さん



北海道大学大学院 教育学研究院

附属子ども発達臨床研究センター センター長・教授

専門は発達心理学、保育学。保育所や幼稚園の園内研修に関わるほか、札幌のNPO法人子育て応援がさくらま・理事として、子育て支援者の研修や保護者向け講座などを運営。現在、北海道こども施策審議会・会長として、子どもに関わる施策に子どもの声をどう反映させていくか、研究者としての応用問題に取り組んでいる。

主な著書に、『子どもをあらわすということ』(北大路書房)、『保育的発達論のはじまり』(ひとなる書房)、『子どもの世界を守る:遊び・育ち・経験』(明石書店)、「0123発達と保育:年齢から読み解く子どもの世界』(ミネルヴァ書房)などがある。

お昼休み

13:00～15:55 プログラム3 パネルディスカッション

### 子育て家庭を包括的に支えるために、 今、拠点でできることを考える

こどもまんなか社会の実現を目指す中、令和6年度からは「こども家庭センター」、「地域子育て相談機関」等の設置が始まっています。子育て家庭を支え、子育ての基盤を安定させることが子どもの成長にもつながるならば、社会資源との「つながり」を大事にしている拠点に求められることを実践報告を通して一緒に考えましょう。

パネリスト

中村亜美さん ひなたのもり認定こども園 子育て支援室 cocokara

早川 愛さん NPO法人たまり場ぽぽ 代表理事

コメントーター

川田 学さん 北海道大学大学院 教育学研究院

附属子ども発達臨床研究センター センター長・教授

コーディネーター

石田尚美さん NPO法人松戸子育てさぼーとハーモニー 理事長

15:55～16:00 終了挨拶